

研究課題：変形性膝関節症の個別化治療実現のための下肢筋骨格シミュレータの開発

京都大学医学部附属病院整形外科では、下記の臨床研究にご協力いただける健康な方を募集しております。

研究の目的

本研究は、変形性膝関節症の個別化治療のための下肢筋骨格シミュレータを開発することを目的としています。日本で約 2,500 万人が罹患する変形性膝関節症は、要支援の主要な原因となっています。この研究で得られたデータを基に下肢筋骨格シミュレータを開発することで、将来の患者さん個別の治療計画立案や手術成績の向上につながることが期待されます。

対象となる方

- ・ 18 歳以上 85 歳未満の健康な男女
- ・ 過去に膝関節周囲に大きな外傷や手術歴がない方
- ・ 変形性膝関節症などの膝の疾患を指摘されたことがない方
- ・ 膝関節に痛みや可動域制限がない方
- ・ 歩行やスクワットが補助なしで可能な方
- ・ 日本語による説明を十分理解可能な方

測定内容

以下の検査にご協力をお願いいたします：

- ・ CT 撮影：下肢全体の単純 CT 撮影
- ・ モーションキャプチャーまたは透視画像撮影：歩行およびスクワット動作時の動きを測定
- ・ ポータブル加速度計を用いた歩行解析
- ・ 表面筋電図：歩行時やスクワット時の下肢の筋肉の活動の評価を行います
- ・ MRI 撮影：膝の軟骨や靱帯の評価を行います

所要時間と謝礼

検査は 1 日または 2 日で終了します。所要時間は約 2 時間 40 分～3 時間 40 分です。ご協力いただいた方には、1 回の来院につき 7,000 円の謝礼をお支払いいたします

研究実施機関

主たる研究機関：京都大学医学部附属病院整形外科

共同研究機関：九州大学病院整形外科、大阪大学医学部附属病院整形外科

この研究は「ヘルシンキ宣言」と「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査・承認を受けています。

お問い合わせ・参加申し込み

京都大学医学部附属病院整形外科

E メール：seikei@kuhp.kyoto-u.ac.jp